

平成25年度 新発田市特別活動部 活動報告

部長 山野邊 美毅

1 研究主題

「望ましい人間関係を形成し、よりよい学級にしていくための手立てを探る」

2 研究の概要

近年、社会性が不足し、人間関係を形成することを苦手とする子どもたちが増えてきている。特別活動の中でも、学級活動は、子どもたちのそうした力を育成する領域として、大きな役割を担っている。そこで、昨年度の研究主題を引き継ぎ、さらに研究を深めていくこととした。

今年度は、「学級会」の話し合いを通して子どもたちを育成していきたいという部員のニーズもあり、第3回目の部会で学級会の研究授業を設定した。第2回目では、研究授業に向けて、講師の先生から、望ましい学級集団のつくり方や、教師の構え、話し合い活動の日常化などについて、講演していただいた。

3 研究の実際

第1回専門部会 4 / 11 (木) 会場 五十公野小学校	部長・副部長選出 研修テーマ・活動計画立案 授業者選出	
第2回専門部会 6 / 14 (金) 会場 亀代小学校	講演会 「望ましい人間関係を形成し、 より良い学級にしていくた めの手立て」	講師 新潟市立葛塚小学校 教頭 三條 貴之様
第3回専門部会 11 / 15 (金) 会場 亀代小学校	授業研究 学級活動 「亀っ子祭りを成功させよう」	授業者 聖籠町立亀代小学校 教諭 磯部 博幸

第2回専門部会では、講師の三條貴之先生から、学級集団づくりにおける競争原理と協力原理を対比させながら、具体的な実践を交えてお話ししていただいた。「学級集団をグループからチームにする」ことや「学級づくり＝授業づくり」であることなども示唆していただき、大変勉強になった。

第3回専門部会では、亀代小学校の磯部博幸先生から、学級会の授業を公開していただいた。アイデアカードの活用や途中の座席移動など、話し合いを円滑にするための手立てに対し、授業後の協議会では、活発な議論が成された。



4 成果と課題

【成果】

三條先生を講師としてお招きしたことで、授業研究に向けた日々の学級づくりの在り方や話し合いの議題の立て方など、多くの点で大変参考になった。授業研究では、それらを生かしながら手立てを講じたり、お聞きしたことをもとに協議題をたて、話し合いを進めたりすることができた。

【課題】

授業研究を設定したものの、指導者の先生をお呼びしていなかったため、協議会では、部員それぞれが感じたことを言い合うだけに留まってしまった。三條先生をもう一度お迎えし、まとめをしていただくことで、さらに研修が深まったと考える。